

令和4年3月吉日



第1弾！15周年記念 GART 特別勉強会のご案内

拝啓 早春の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また平素から当勉強会に関して格別のご厚誼にあずかり、厚くお礼申し上げます。

さて当勉強会（GART: Gaina Athletic Rehabilitation Team）は、愛媛県のスポーツ理学療法に関わる有志たちによって、日頃の臨床の悩みやスポーツフィールドでの活動の相談を行う場として勉強会を開催してきました。いつの間にか15年もの歳月を重ね、その回数は200回を迎えようとしています。今回、その15周年の節目に2つの**特別勉強会開催**を企画いたしましたので、まずは第1弾について別紙の通り皆様にご案内いたします。

第1弾では、下肢スポーツ動作を診る上で必要な一つの視点として下腿前傾にポイントを絞り、臨床的手法と研究的手法の双方からお話いただく予定です。また第2弾では、記憶に新しい東京2020オリンピックへの帯同報告から、ハンドボール競技の投球類似動作の診かたについてお話いただく予定です。

本来であれば集まっての実技を交えた実感を共有したいと考えておりますが、コロナ禍でありますのでオンラインでの開催となります。つきましてはご多忙のところ恐縮ですが、参加についての格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

GART 勉強会 リーダー
大野聡久（あき整形外科リハビリテーションクリニック）